

約款、運賃計算など わかりやすく解説

武部総合行政事務所
武部宗晴所長

新刊
発売

【大阪】運行管理者試験対策や試験対策テキストなどの販売からセミナー実施などを進める武部総合行政事務所（大阪市中心区）の武部宗晴所長は、新刊「標準運送約款の解説と運賃・料金の計算方法」を発売。平成11年に公示された運賃や、運賃の計算方式を掲載。また、運送

約款条文を分かりやすく解説。条文に関連する事例を用いて説明されている。現在、運賃は届け出制だが、どのように運賃を出しているか分からない人もいる。荷主や荷物によって原価が異なるため、さまざまなパターンを考えないといけない」と話す。

運送約款を理解することで契約時に様々な条件を盛り込み、トラブル解決に必要な知識を学ぶことができる。「運送業の内容をしっかりと理解することで色々な提案ができる。昔を知ることが運賃基準や契約書などを作る。本をそのまま使うのではなく、参考にして自社流にアレンジして欲しい」と呼びかける。

なお、本を使用した「約款・運賃セミナー」を7月11日に開催する。

（中村優希）

